



大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■クラブ創立：2000年1月13日
 ■例会日：水曜日（12：30～13：30）
 ■例会場：中部コミュニティセンター
 TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
 ■事務所：〒299-3251
 大網白里市大網 450-6 ユアサビル 2階
 TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
 ■会長：大越 将司 幹事：星野 実
 ■広報・公共イメージ向上委員会
 委員長 小倉 光夫・会報担当 石田 英世

2023年12月6日(水)
第25巻 第21号

通巻第1051号

<http://www.oamirotary.com>
 E-mail: rc@oamirotary.com



世界に希望を生み出そう

本日の例会

点 鐘 会長 大越 将司
 唱 和 四つのテスト
 ソング 奉仕の理想
 会長挨拶 会長 大越 将司
 幹事報告 幹事 星野 実
 プログラム

- 12月誕生祝い
長谷川正行会員・小倉光夫会員
四之宮由己会員
- 年次総会

ニコニコBOX

板倉 達夫 会員
 米寿を祝っていただき有難うございました。
大越 将司 会員
 子ども食堂、大盛況で終了しました。
 みなさま、ありがとうございます。

例会日	11月29日	11月15日
会員数	30	30
出席	16	16
欠席	14	14
M U	0	0
免除	5	7
出席率	70.00%	76.67%

会長挨拶

大越 将司 会長



みなさん、こんにちは。
 最高気温が 20℃前後だった昨日に比べて、本日は大分冷え込んでおります。
 「寒暖差疲労」という言葉がありまして、7℃以上の気温差があると、自律神経が働きすぎて、普段よりエネルギーを消費しやすく、疲労感や食欲不振など体調不良になりやすいそうです。冷えにご留意頂き、みなさまどうぞご自愛ください。

さて先日 11月26日(日)、今年度2回目となる子ども食堂が無事開催されました。当日は、^{ふゆざむ}冬寒の曇り空。大変冷え込んでおりましたが、32世帯に用意した80食のお弁当を50分足らずで配布しました。寒かったこともあってか、焼き芋が大好評で、大変喜ばれておりました。また、お弁当が無くなった後来所した5世帯には、お米や卵といった食材のみですが、配布を行いました。

今回来所した37世帯を分析しますと、約43%に当たる16世帯がリピーターであることが分かりました。我々の取り組みが、大分認知・浸透してきていると感じられました。

購入者の内訳をみると、半分の41食が子ども、残りが大人とおよそ半々となっております。当日は、大人だけで購入に訪れている年配の方々も見受けられました。

このリピーターの中に、毎回一人で来られている年配の男性の方がおりまして、今回も一人で来られておりました。以前その方とお話したところ、夫婦2人暮らしで生活していて、奥様には障がいがあるとのこと。いつも楽しみにしているが、「子ども食堂」なので、遠慮して少し遅めに来ているとのことでした。

名称は「子ども食堂」ですが、様々な家庭に支援の輪が広がること、うれしく思っております。

最後に当日 寒さの中、子ども食堂にご参加頂いた、星野幹事・高山会員・西岡社会奉仕リーダーに感謝を申し上げ、本日の会長挨拶といたします。



11/24 (金) 大原 RC がホストとして、第 3 回会長幹事会が開催され、大越会長と出席して来ました。

次回の会長幹事会は当クラブがホストクラブとして開催いたします。

日 時：2024 年 1 月 26 日 (金)
18:00 より

会 場：山中荘

会 費：1 人/10,000 円

市産業文化祭バザー収支報告

西岡 毅 社会奉仕リーダー



売上金 (170,102 円) につきましては、各方面への寄付金に充てさせていただきます。皆様のご協力ありがとうございました。

出席報告

渡邊 孝太 出席リーダー



管理運営統括セミナー報告



11月23日(木・祝) TKP ガーデンシティ千葉で行なわれた、管理運営統括セミナーに参加して来ました。

13:30 開会で、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナーノミニ・デジグネート、地区ラーニングファシリテーターの順でご挨拶が有り、13:50 分から各委員長の最新情報紹介という形態でセミナーが始まりました。



① DE I 推進委員会 水嶋陽子会員 (館山 RC)

D→ダイバーシティ (多様性)

E→エクイティ (公平・公正性)

I→インクルージョン (包摂的)

の説明がありました。

② 会員増強・退会防止委員会 吉田理愛会員 (勝浦 RC)

持続可能な成長の為の 3 本柱

1.多様な会員を歓迎 2.配慮の文化を重視 3.新クラブの結成と育成
大切なのはクラブでの体験

●例会の質を高める

●意義ある方法で奉仕する

未永く好ましい変化をもたらしたいかを考える事で、プロジェクトのインパクトを最大限にする事が出来る。」その上で成果に繋がる具体的な活動を決定する。

●インクルージョン (包摂性) なクラブ文化をつくる。

包摂性とは、あるものを包み込んで取り込むことを意味する言葉で、広い意味ではあるものを包括的に受け入れることを指します。

同じ席に着くことが多様性 (ダイバーシティ) で実際に自分が意見を述べ、何らかの役割を担っていると感じられるのが包摂 (インクルージョン)

会員が繋がりを築く、時間を優先する

<友情はロータリーを築く岩のように堅固な土台です> ポール・ハリス

③ 広報・公共イメージ向上委員会 松永達人会員 (富浦 RC)

●一般の人が持つロータリーのイメージについて説明がありました。

人類の歴史上、撲滅された伝染病は天然痘だけ、ポリオはもう少しでゼロになる。ゼロにしないと拡大する危険性大。

④ フェロウシップ・親睦活動委員会 佐野正子会員 (浦安 RC)

各国大使館訪問活動をしていると報告が有りました。

⑤ My ROTARY 登録推進委員会 池田勝之会員 (千葉 RC)

登録 60%目標 大網 RC は 10%

2790 地区全体は、現在 45% (2023 年 11 月 15 日現在)

休憩をはさみ

15:00 からグループディスカッションが (R L I 方式) で始まりました。R L I 方式とは、対話型式でラーニングファシリテーター (促す人) を 1 人決めて進行する方式です。

テーマ ① 退会を防ぐ為に、あるいは親睦を深める為に何かやっているか

繋がり、どんな事で会員と接しているか。などが話し合われました。

テーマ ② クラブでやっている事

奉仕作業、その他

今回の研修で大いに参考になったのは、R I が「研修」と同時に「学び」を取り入れて行く方向性が見えた事でした。